

2018年業績

【原著】

No.1 Nagai H, Hasegawa S, Uchida F, Terabe T, Ishibashi Kanno N, Kato K, Yamagata K, Sakai S, Kawashiri S, Sato H, Yanagawa T, Bukawa H: MicroRNA-205-5p suppresses the invasiveness of oral squamous cell carcinoma by inhibiting TIMP-2 expression. *Int J Oncol.* 2018 Jan 31. doi: 10.3892/ijo.2018.4260. PMID: 29393341

No.2 Omori S, Uchida F, Oh S, So R, Tsujimoto T, Yanagawa T, Sakai S, Shoda J, Tanaka K, Bukawa H: Exercise habituration is effective for improvement of periodontal disease status: a prospective intervention study. *Ther Clin Risk Manag.* 2018 Mar 20; 14: 565-574. doi: 10.2147/TCRM.S153397. eCollection 2018. PMID: 29593415

No.3 Shida T, Akiyama K, Oh S, Sawai A, Isobe T, Okamoto Y, Ishige K, Mizokami Y, Yamagata K, Onizawa K, Tanaka H, Iijima H, Shoda J: Skeletal muscle mass to visceral fat area ratio is an important determinant affecting hepatic conditions of non-alcoholic fatty liver disease. *J Gastroenterol.* 2018 Apr;53(4):535-547. doi: 10.1007/s00535-017-1377-3. PMID: 28791501

No.4 Akiyama K, Warabi E, Okada K, Yanagawa T, Ishii T, Kose K, Tokushige K, Ishige K, Mizokami Y, Yamagata K, Onizawa K, Ariizumi SI, Yamamoto M, Shoda J: Deletion of both p62 and Nrf2 spontaneously results in the development of nonalcoholic steatohepatitis. *Exp Anim.* 2018 May 10;67(2):201-218. doi:10.1538/expanim.17-0112. PMID: 29276215

No.5 Katou A, Hirohata H, Uchida F, Takeuchi Y, Yamato M, Yamagata K, Yanagawa T, Bukawa H: A rare case of synchronous squamous cell carcinoma on the body of the tongue and malignant lymphoma of the neck. *J Dents Dent Med.* 1: 110, 2018

No.6 Hirohata H, Yanagawa T, Takaoka S, Uchida F, Shibuya Y, Miyabe S, Tabuchi K, Akagi Y, Hasegawa S, Sakai S, Takeuchi Y, Ishibashi-Kanno N, Yamagata K, Bukawa H: Synaptic adhesion molecules neurexin 1 and neuroligin 1 as novel prognostic factors in oral squamous cell carcinoma. *J Dents Dent Med.* 1: 111, 2018

No.7 Yamagata K, Ishikawa H, Saito T, Bukawa H: Proton Beam Therapy for Ameloblastic Carcinoma of the Maxilla: Report of a Rare Case. *J Oral Maxillofac Surg.* 2018 Aug 24. pii: S0278-2391(18)30978-9. doi: 10.1016/j.joms.2018.08.014.

No.8 Yamada T, Murata D, Adachi Y, Itoh K, Kameoka S, Igarashi A, Kato T, Araki Y, Haganir RL, Dawson TM, Yanagawa T, Okamoto K, Iijima M, Sesaki H: Mitochondrial Stasis Reveals p62-Mediated Ubiquitination in Parkin-Independent Mitophagy and Mitigates Nonalcoholic Fatty Liver Disease. *Cell Metab.* 2018 Oct 2;28(4):588-604.e5. doi: 10.1016/j.cmet.2018.06.014. PMID: 30017357

No.9 Sumitomo A, Yukitake H, Hirai K, Horike K, Ueta K, Chung Y, Warabi E, Yanagawa T, Kitaoka S, Furuyashiki T, Narumiya S, Hirano T, Niwa M, Sibille E, Hikida T, Sakurai T, Ishizuka K, Sawa A, Tomoda T: Ulk2 controls cortical excitatory-inhibitory balance via autophagic regulation of p62 and GABAA receptor trafficking in pyramidal neurons. *Hum Mol Genet.* 2018 Sep 15;27(18):3165- 3176. doi: 10.1093/hmg/ddy219. PMID: 29893844

No.10 Sakurai T, Ishizuka K, Sawa A, Tomoda T: Ulk2 controls cortical excitatory-inhibitory balance via autophagic regulation of p62 and GABAA receptor trafficking in pyramidal neurons. *Hum Mol Genet.* 2018 Sep 15;27(18):3165-3176. doi: 10.1093/hmg/ddy219. PMID: 29893844

No.11 Ogawa M, Matsuda R, Takada N, Tomokiyo M, Yamamoto S, Shizukusihi S, Yamaji T, Yoshikawa Y, Yoshida M, Tanida I, Koike M, Murai M, Morita H, Takeyama H, Ryo A, Guan JL, Yamamoto M, Inoue JI, Yanagawa T, Fukuda M, Kawabe H, Ohnishi M: Molecular mechanisms of *Streptococcus pneumoniae*- targeted autophagy via pneumolysin, Golgi-resident Rab41, and Nedd4-1-mediated K63-linked ubiquitination. *Cell Microbiol.* 2018 Aug;20(8):e12846. doi: 10.1111/cmi.12846. PMID: 29582580

No.12 大久保牧子, 來生 知, 杉浦 圭, 光藤健司, 藤内: M2 マクロファージは血管形成を促し放射線照射後の口腔癌再発を導く. *口外誌* 64 (5): 307-320, 2018

No.13 高岡昇平, 山縣憲司, 伊藤寛之, 内田文彦, 柳川 徹, 武川寛樹: 妊娠初期および後期に外科治療を行った舌癌の1例. *日科誌* 67 (1): 41-47, 2018 doi:10.11277/stomatology.67.41

No.14 山縣憲司, 生井友農, 内田文彦, 菅野直美, 柳川 徹, 武川寛樹: 頸動脈洞症候群による失神発作を繰り返した舌がん頸部再発の1例. *日科誌* 67(1):23-28, 2018 doi:10.11277/stomatology.67.23

【和文総説】

- No. 1 歯科医院のための内科学講座 全身管理・全身疾患を見据えた補綴治療のススメ(第 22 回) 「口が渇くと訴える患者さん。でも、口腔乾燥症ではないみたい.....?」, 小野由湖, 住田孝之, 酒井 俊, 坪井洋人, 山縣憲司, 柳川 徹: 補綴臨床(0018-6341) 51 巻 5 号 Page568-587(2018. 09)
- No. 2 Dd 診断力ですと「頬粘膜からの出血」 武内保敏: DENTAL DIAMOND (0386-2305) 43 巻 13 号 Page21-22(2018. 10)

【学会発表】

- No. 1 長谷川佑磨, 内田文彦, 飯坂慶人, 高橋浩徳, 佐藤牧子, 三宮範子, 菅野直美, 山縣憲司, 柳川 徹, 生井友農, 武川寛樹:当科における茨城県の口腔がんの地域性に関する検討. 第 26 回茨城県歯科医学会 (水戸) 2 月 25 日, 2018
- No. 2 井上 裕, 山縣憲司, 飯坂慶人, 高橋浩徳, 佐藤牧子, 三宮範子, 内田文彦, 菅野直美, 柳川 徹, 武内保敏, 武川寛樹:頭頸部がん放射線治療時のスぺーサー使用による有害事象軽減に関する検討. 第 26 回茨城県歯科医学会 (水戸) 2 月 25 日, 2018
- No. 3 木村愛理, 廣島広実, 梨 正典, 柳川 徹, 武川寛樹:歯科治療後に脳梗塞を発症した 1 例. 第 26 回茨城県歯科医学会 (水戸) 2 月 25 日, 2018
- No. 4 梨 正典, 木村愛理, 廣島広実, 柳川 徹:当院歯科口腔外科における入院患者の歯科受診に向けた取り組み. 第 27 回日本有病者歯科医療学会総会・学術大会 (東京) 3 月 23 日, 2018
- No. 5 梨 正典, 吉澤友美子, 宇崎直子, 笹本晴美, 佐々木彩子:当院歯科口腔外科における口腔機能評価の取り組みについて. 第 15 回日本口腔ケア学会総会・学術大会 (福岡) 4 月 28 日, 2018
- No. 6 山縣憲司, 菅野直美, 寺田和浩, 木村愛理, 佐藤牧子, 長井宏樹, 福澤 智, 内田文彦, 柳川 徹, 廣島広実, 武川寛樹:再発転移口腔がんに対する外来パクリタキセル+セツキシマブ療法の意味. 第 72 回(NP0)日本口腔科学会学術集会 (名古屋) 5 月 11-13 日, 2018
- No. 7 生井友農, 三上哲朗, 平野智香子, 高岡昇平, 佐藤志興, 山縣憲司, 柳川 徹, 武川寛樹:当科で入院加療を行った菌性感染症症例の臨床的検討〜リウマチ・膠原病症例の特徴およびその他の症例との比較〜. 第 72 回(NP0)日本口腔科学会学術集会 (名古屋) 5 月 11-13 日, 2018

No. 8 佐藤牧子, 山縣憲司, 武内保敏, 三宮範子, 内田文彦, 菅野直美, 柳川 徹, 武川寛樹: 顎関節に発症した滑膜性骨軟骨腫症の 1 例. 第 72 回(NPO)日本口腔科学会学術集会 (名古屋) 5 月 11-13 日, 2018

No. 9 井上 裕, 福澤 智, 山縣憲司, 伊藤寛之, 寺田和浩, 長井宏樹, 菅野直美, 柳川 徹, 武川寛樹: 含菌性嚢胞摘出後に生じた下顎骨中心性がんの 1 例. 第 28 回日本顎変形症学会学術大会 (大阪) 6 月 14-15 日, 2018

No. 10 インプラント治療を同時に行った顎矯正手術の 3 例の治療経験. 福澤 智, 大木宏介, 寺邊健人, 萩原敏之: 第 42 回 一般社団法人 頭頸部癌学会 (東京) 6 月 14-15 日, 2018

No. 11 頭頸部癌根治的放射線照射後に生じた誤嚥性肺炎の初診時口腔内リスク評価. 千原佳菜子, 古川康平, 鬼塚哲郎, 横田知哉, 小川洋史, 西村哲夫, 百合草健圭志: 一般社団法人 日本老年歯科医学会 第 29 回学術集会 (東京) 6 月 23 日, 2018

No. 12 摂食嚥下リハビリテーションにより胃瘻抜去ができた球麻痺患者の 1 例. 廣嶋広実: 第 52 回(NPO)日本口腔科学会関東地方部会 (松戸) 9 月 8 日, 2018

No. 13 ワルファリン内服患者の抜歯後出血の新規出血リスクスコアの開発: 単施設での検討. 福澤 智, 星 佳芳, 片岡利之, 島崎 士, 赤城裕一, 三宮範子, 岡本俊宏, 武川寛樹, 安藤智博: 一般社団法人 日本外傷歯学会 第 8 回西日本地方会総会・学術大会 (大阪) 10 月 14 日, 2018

No. 14 平成 30 年度 第 3 回認定医更新セミナー 「抜歯から考える内科学 -医科歯科連携に必要な内科基礎知識の再チェック-」. 柳川 徹: 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 15 福澤 智, 山縣憲司, 寺田和浩, 木村愛理, 長井宏樹, 内田文彦, 菅野直美, 萩原敏之, 柳川 徹, 武川寛樹 : 口腔がんにおける PLR, NLR のリンパ節転移および予後予測因子としての有用性. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 16 山縣憲司, 福澤智, 菅野直美, 木村愛理, 佐藤牧子, 長井宏樹, 内田文彦, 生井友農, 柳川徹, 武川寛樹 : 口腔がんにおける Lymph Node Ratio (LNR) の予後不良因子としての有用性. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 17 廣嶋広実, 柳川 徹, 山縣憲司, 加藤有人, 吉田敏男, 長井宏樹, 福澤 智, 内田文彦, 菅野直美, 武川寛樹: 口腔がんの下顎骨区域切除術後のリコンストラクションプレートの子後決

定因子の検討. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 18 吉田敏男, 長井宏樹, 寺邊健人, 長谷川正午, 宮部悟, 内田文彦, 菅野直美, 山縣憲司, 柳川徹, 武川寛樹: 口腔白板症の上皮異型における p62 発現の解析. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 19 菅野直美, 高岡昇平, 長井宏樹, 内田文彦, 山縣憲司, 柳川徹, 武川寛樹: 口腔腫瘍切除再建術の術後せん妄に関する臨床的検討. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 20 飯島淳也, 武内保敏, 佐藤志興, 山縣憲司, 柳川徹, 武川寛樹: 麻酔導入時に急速に生じた無気肺の 1 例. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 21 井上裕, 山縣憲司, 佐藤牧子, 福澤智, 寺田和浩, 内田文彦, 菅野直美, 柳川徹, 竹内保敏, 武川寛樹: 頭頸部がん放射線治療時の口腔ステントによる口腔粘膜炎症軽減に関する検討. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 22 寺邊健人, 萩原敏之, 鈴木幸一郎, 福澤智, 大木宏介, 伊藤寛之: 200 床未満病院歯科口腔外科開設後 10 年間における入院患者の臨床統計学的検討. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 23 千原佳菜子, 山田大貴, 竹内照美, 杉山正博, 古川康平, 百合草健圭志: 頭頸部癌放射線治療に伴う誤嚥性肺炎患者の口腔内評価と歯科介入状況の検討. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 24 内田文彦: Zurich 大学付属病院への留学経験とその後の私. 第 1 回若手口腔外科交流会

No. 25 柳川徹: 歯科口腔外科に必要な全身医学のポイント再チェック (血液・膠原病編). ミニレクチャー33. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 26 山縣憲司: ビデオでみる頸部郭清術~MRND (MacFee 切開) および SOHND~. ビデオレクチャー. 第 63 回(公社)日本口腔外科学会総会・学術大会 (幕張) 11 月 2-4 日, 2018

No. 27 萩原嵩之, 内田文彦, 山縣憲司, 福澤 智, 菅野直美, 柳川 徹, 武川寛樹: 2018 顎下部リンパ管奇形に対し OK-432 により治療した 1 例. 第 1384 回千葉医学会 (第 39 回歯科口腔外科例会) (千葉) 11 月 16 日, 2018

【講演会】

No. 1 武川寛樹, 山縣憲司, 菅野直美, 廣島広美, 荒川知恵: 「がん患者さんへの口腔ケアのはじめかた」平成 29 年度第 3 回がん患者口腔機能推進事業研修会, 2018

No. 2 廣島広美: 「当院における口腔ケアの取り組み」がん医療に携わる医療従事者のための研修会 平成 29 年度第 3 回がん医療セミナー 第 8 回医科歯科連携講習会 (土浦) 1 月 25 日, 2018

No. 3 萩原敏之: 「地域包括ケアシステムに歯科医療はどのようにかかわるのか」ひたちなか市歯科医師会 (ひたちなか) 2 月 4 日, 2018

No. 4 廣島広美: 「当院における摂食・嚥下障害患者への嚥下機能検査の対応について」志村大宮病院 EST 研修会 (大宮) 2 月 8 日, 2018

No. 5 山縣憲司: 「“口腔がん” ってどんな病気？」下妻市がん検診公演 (下妻) 2 月 18 日, 2018

No. 6 萩原敏之: 「薬剤関連顎骨壊死に対する最近の考え方」茨城県歯科医学会テーブルクリニック 2 月 25 日, 2018

No. 7 柳川 徹: 医歯薬出版 補綴臨床「歯科医院のための内科学講座」連動企画 「大学病院への紹介症例で、特に対応に困った症例について。これを防ぐために開業医が紹介すべき タイミング」- 全身疾患との関わりを含めて- 茨城県歯科医師会西南支部 学術講演会 (古河) 3 月 4 日, 2018

No. 8 萩原敏之: 「口は禍の元」いばらき会公演 3 月 14 日, 2018

No. 9 萩原敏之: 「地域包括ケアシステムにおける在宅医療」3 月 15 日: 石岡第一病院セミナー(石岡)3 月 5 日, 2018, (水戸)12 月 14 日, (土浦)1 月 11 日, (日立) 2 月 22 日, 2018

No. 10 萩原敏之: 「10 秒テストによる研修会」石岡市歯科医師会口腔がんセミナー (石岡) 5 月 25 日, 2018

No. 11 廣嶋広実：「これからの歯科医師に求められること～口腔機能低下症について・院内感染予防対策～」茨城・県西歯科医師会学術講演会（下妻）5月30日，2018

No. 12 萩原敏之：「外来環届出のための歯科治療時の緊急対応について」茨城県歯科医師会講演 7月29日，2018

No. 13 柳川 徹：「医科歯科連携を様々な角度から考える-歯科疾患と全身疾患の関わりと歯科医療」平成30年度第1回市町村歯科口腔保健支援研修会 学術講演（水戸）8月27日，2018

No. 14 萩原敏之：「医科歯科連携講座、本音で連携（協働）について考える」岩手医大歯学部同窓会 9月15日，2018

No. 15 廣嶋広実：「嚥下障害への対応」～機能に合わせた食形態を考える～ 牛久歯科医師会多職種研究講演会（牛久）10月3日，2018

No. 16 山縣憲司：「薬剤関連顎骨壊死(MRONJ)について正しく理解する～治療、予防など最近の顎知見を踏まえて～」真壁医師会学術講演会（真壁）10月23日，2018

【その他】

No. 1 武川寛樹：テレビ東京「主治医が見つかる診療所」（口のケアで健康になる）に出演．2月1日，2018

No. 2 武川寛樹：文化放送「ハートリンク健康 Radio」（咀嚼と認知症）に出演．9月2日，2018

No. 3 武川寛樹：文化放送「ハートリンク健康 Radio」（咀嚼と認知症）に出演．9月9日，2018

No. 4 武川寛樹：文化放送「ハートリンク健康 Radio」（咀嚼と認知症）に出演．9月16日，2018

No. 5 武川寛樹：文化放送「ハートリンク健康 Radio」（咀嚼と認知症）に出演．9月23日，2018

No. 6 武川寛樹：文化放送「ハートリンク健康 Radio」（咀嚼と認知症）に出演．9月30日，2018